



いきいき のびのび かがやく 恵小っ子

○おもいやりのある子ども

○がんばりぬく子ども

○すすんでまなぶ子ども

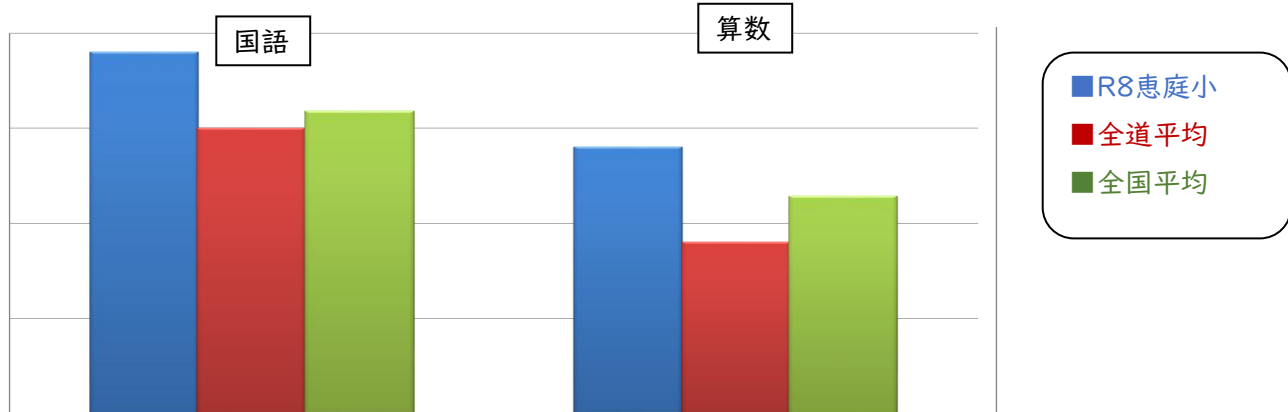
○たくましい子ども

恵庭市立恵庭小学校 学校便り 臨時号 令和8年10月26日(月)発行

## 令和8年度 全国学力・学習状況調査 結果のお知らせ

4月23日(木)に全国の6年生を対象として行われた「全国学力・学習状況調査」の結果について、本校の今年度の傾向が把握できましたので、お知らせいたします。この調査は学力だけではなく、生活や学習の様子についても質問しています。9月に、6年生の保護者の皆様へは「個人票」をお渡ししています。

### 〈令和8年度 全国学力・学習状況調査 正答率〉



### 〈国語の結果より〉

- 平均正答率は全道・全国を、やや上回る結果となりました。
- 「言葉の特徴や使い方に関する事項」「情報の扱い方」が全国を大きく上回りました。
- 「文章を読んで考えたことを自分の経験と結び付けて問題」では高い正答率であり、自分の考えを表現する力が身につけていることがわかりました。
- 「資料を正確に細かく読み取り、その意図を捉える事項」や「漢字を書く問題」は全国を下回り、課題が見られました。
- 文章の中から必要な情報を見つけ、指定された文字数で答える問題に課題が見られました。

### 【国語の問題より】

この問題では、文章を読んで書いたことを書く際に、

- ・文章から言葉や文を取り上げる
- ・自分の経験と結び付ける
- ・条件をすべて入れて書く

ということが求められています。

ここには載せていませんが、実際の問題ではこの設問に答える前に、2ページほどの文章や、登場人物による話し合いの様子を読み取る必要があります。

このように、単に文章を読んで答えるだけではなく、文書の内容を理解した上で、自分の考えをまとめ、条件に合わせて表現する力が求められています。

問題 林さんは、小川さんと話し合ったことをもとに、改めて【文章】を読んで考えたことを、自分の経験と結び付けてまとめることにしました。あなたなら、【文章】を読んで考えたことをどのようにまとめますか。次の条件に合わせて書きましょう。

〈条件〉

- 【文章】を読んで、考えたことを書くこと。
- 【文章】から言葉や文を取り上げて書くこと。
- あなたの経験を書くこと。

## 〈算数の結果より〉

- 平均正答率は全道を上回り、全国をやや上回る結果となりました。
- 「図形の体積についての知識を活用する」設問や、「図や表から必要な情報を読み取る」設問が全国を上回りました。
- 基礎的・基本的な知識技能を活用する問題で成果が見られました。
- 「割合の関係を求める」設問や、「自分の考えや理由を説明する」記述問題で全国を下回り、課題が見られました。
- 答えを求めるだけではなく、式や言葉を用いて「なぜその答えになるのか」「どのように考えたのか」を説明を説明する問題に課題が見られました。

### 【算数の問題より】

問題  $\frac{7}{3}$  と  $\frac{7}{4}$  ではどちらの方が大きいですか。下のアからウまでの中から1つ選んで、その記号を書きましょう。また、その記号を選んだわけを、数や言葉を使って書きましょう。

- ア.  $\frac{7}{3}$  の方が大きい
- イ.  $\frac{7}{4}$  の方が大きい
- ウ. 大きさは等しい

この問題では、答えを求めたり、正しいものを選んだりするだけではありません。「なぜそう考えたか」を、数や言葉を使って説明することが求められています。

算数では、正しい答えを出すことに加えて、「どのように考えたか」「なぜその方法で求められるのか」を説明することも大切です。

## 〈児童質問紙より〉

### ○生活について

「朝食を毎朝食べる」「就寝・起床時間が一定」と回答している児童の割合は、全道・全国より高くなっています。一方、家庭学習の時間は全道・全国より低く、SNS や動画視聴については、全国より高い傾向が見られました。

### ○自分や友達との関わりについて

「自分にはよいところがあると思う」と回答した児童や、「人と違う意見を言っても否定されない」と感じている児童の割合は、全国より高くなっています。自分のよさを認めたり、安心して自分の考えを表現したりできる児童が多く、友達と安心して学び合える環境が育っていることがうかがえます。

### ○学習について

「国語や英語が好き」「わからないことがあっても考え続ける」と回答した児童の割合は、全道・全国より高くなっています。一方で、「自分から課題に取り組む」「学び方を工夫する」という質問では、全道・全国より低くなっています。自分から学び方を考え、学習に取り組む力をさらに伸ばしていくことが今後の課題といえます。

## 〈結果を受けて、学校での取り組み〉

### ■「考える・説明する」授業を大切にします

国語では、文章から必要な情報を見つけ、理由や根拠を示して自分の考えを書く活動を大切にします。算数では、「どのように考えたのか」を式や言葉で説明する活動や、友達との対話を通して考えを深める学習を進めます。

### ■一人ひとりに応じた学びを進めます

少人数指導や習熟度別学習などを工夫し、一人ひとりの理解度やつまづきにに応じた学習を進めます。基礎的・基本的な力を確実に身に付けられるよう、学習内容や学び方を工夫します。

### ■主体的に学ぶ力を育てます

自分から課題に取り組み、友達と学び合いながら考えを深める授業づくりを進めます。また、授業と関連した家庭学習を工夫し、自ら学ぶ力を育てます。互いに認め合い、高め合う学級づくりにも引き続き取り組みます。